

2020 Year's Report

令和2年度 事業報告書
(概要版)



ドーン財団

(一般財団法人 大阪府男女共同参画推進財団)

目次

はじめに	1
1 公益目的事業	3
(1) 啓発事業	3
① マッセ・市民セミナー【共催】(公財)大阪府市町村振興協会	3
(2) 相談員育成事業	3
① フェミニストカウンセリング専門講座 特別プログラム	3
2 自主事業	3
(1) 次世代育成事業	3
① 駐大阪・神戸米国総領事館 助成	3
(2) 研修コーディネート事業	3
(3) 広報事業	3
① ホームページの管理・運営	3
② ニュースレター『DAWN通信』の発行	3
③ メディア等掲載	3
④ 後援	3
(4) 販売事業	3
① オリジナルDVD、ハンドブック等の販売	3
② 海外女性監督ドキュメンタリー作品等の収集・加工・販売	4
(5) その他事業	4
① 委員等応嘱・研究協力	4
3 受託事業	4
(1) 国受託事業	4
① 内閣府「令和2年度東日本大震災による女性の悩み・暴力相談事業」	4
② 内閣府「性暴力、配偶者暴力等被害者支援のためのオンライン研修プログラム 等に関する調査研究事業」	4
(2) 大阪府受託事業	4
① 大阪府男女共同参画推進のための相談事業等業務【府民文化部】	4
② 大阪府不妊対策事業(不妊専門相談センター事業)【健康医療部】	4
③ 男女共同参画施策に関わる市町村職員のための研修企画・運営業務【府民文化部】	5
④ 働く女性・働きたい女性のための相談会における女性相談業務【府民文化部】	5
(3) 東大阪市受託事業	5
① 東大阪市立男女共同参画センター(イコーラム)指定管理事業	5
(4) 和泉市受託事業	5
② 和泉市男女共同参画センター男女共同参画啓発業務	5

(5)	他受託事業.....	5
①	自治体等・その他受託	5
①	学校受託	6
4	はなみずき募金事業	6
(1)	シングルマザーのための「はなみずきセミナー」	6
5	ドーン運営共同体事業	6
(1)	大阪府立男女共同参画・青少年センター（ドーンセンター）指定管理事業 ..	6

はじめに

ドーン財団（一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団）

代表理事（常務理事） 焼野 嘉津人

2020年は大きな社会環境の変化を迎えた年になりました。COVID-19の世界的な蔓延による緊急事態宣言など、日常の行動変容が求められることになり、従来の集合型事業運営ができなくなりました。実施会場の休館、会議室定員の半減、リモートでの開催など事業運営に大きく影響する課題に直面しました。年度当初予定の事業の延期、オンデマンドなど形式の対応変更など、受託事業においても仕様変更や応募時期の先送りなどもあり、夏期以降下半期に業務が集中しスタッフへの過重負担をかけることになりました。

一方で、密な環境を避けるために、従来の対面型形式ではない、広域からの参加が可能なシステムが構築され新たな事業展開の可能性も見え、事業運営のパラダイムシフトの年になったともいえます。さらにジェンダー平等への意識喚起が、様々な社会分野の中に顕在化されたことで、ドーン財団が目指す男女共同参画の推進と社会生活の中への意識醸成というその役割をさらに求められる状況になったといえる年であったと考えます。

事業運営においては、「寄り添い支える」「次世代を育成する」という自主事業の展開では、事業規模の縮小を余儀なくされたものの、継続の意義を尊重し下半期事業として開催しました。募集広報では課題や規制が多くありましたが、目的性をより明確にして新しく支援も得ながら継続実施することができました。

公益目的事業

感染症対策で、グループカウンセリング事業は中止を余儀なくされましたが、マッセ・市民セミナーではオーストラリアや韓国と会場をつなぐハイブリッドの講座を実施、フェミニストカウンセリング専門講座のオンライン配信では定員を大きく上回る参加や遠方他府県からの参加など、新しい講座のありかたも具体化でき、その成果も確認できました。

自主事業

広域的な支援事業の実績を積みながら、広く周知いただくためのアウトプットとしての広報の在り方を改革しながら、ドーン財団組織の持続可能性を求めていくことが大切です。次世代の育成と理念の継承を具体化していく「ガールアップセミナー」はその継続と充実が今後の大きな役割であると考えます。2020年度は感染症対応で高校生の夏季休暇での実施ができず、参加者は少数ではありましたが、アドバイザーの人材充実や大津市との新規共催など、今後の発展性が期待できました。3年間の取り組みを報告書としてまとめました。

受託事業

内閣府の受託事業

被災地における相談事業は10年の受託を終え、地域機能やNPOの活性化、人材の発掘など広域支援としての役割を担いました。事業の必要性や重要性は継続的な課題ではありますが、福島県の相談事業は2021年度から県に移行し受託は終了します。

新規受託の専門講座の教材作成と配信は、組織規模や運営人材などの組織ポテンシャルの課題とともに、入札事務の業務負担など多くの課題も出てきた受託事業でした。配信期間が短く成果の分析は難しいが、DV 支援にかかわる専門性やネットワークなど、専門分野への学びと資産の蓄積として大きな成果が上げられました。

大阪府の受託事業

感染症による緊急事態宣言により、施設は休館措置になりましたが相談事業はその間も継続し、必要な支援の場を維持し続けました。感染症対応により孤立化する環境の中で、相談業務としての支援の役割の重要性が浮かび上がりました。社会環境に対応したシステムの提案として新しく SNS での相談窓口も試行しました。

府下市町村の相談事業担当者情報交換会では、対面の講座とともにオンデマンドでの配信も行い、参加者も多く視聴環境の整備が進めば今後の講座の手法としての定着も考えられます。

健康福祉部からの受託事業である、不妊対策事業としての相談業務においても拡充の方向で、その業務の必要性和充実が求められています。

市町村からの受託事業

新しく取り組んだ和泉市の啓発業務受託事業では、市民協働の発展など行政施策と連動した啓発機能の役割が今後も高く求められ、地域行政への支援機能としての中間支援の役割が、今後も事業運営の大きなテーマとなりえると考えます。

はなみずき募金事業

シングルマザーのための「はなみずきセミナー」は参加規模を集約する必要もあり、支援物品の提供など事業規模の大きな取り組みは次年度課題として残されました。理解と支援の輪を拡げながら、今後の継続の在り方を検討していきます。

ドーン運営共同体事業

責任団体としてのドーンセンターの指定管理運営は今年度で終了し、次期指定管理では情報ライブラリーの運営を主とする啓発業務に取り組むこととなりますが、新しいステージへ向けて機能充実が求められています。

以上のように、専門職員の研修では、リモートの環境を生かし、海外の講師とも結び、より多様性を発揮した企画に結び付きました。遠方他府県からの参加を得る講座もあり、新しい媒体の運用として今後の可能性と方向性が見えてきました。

啓発講座事業受託やドーンセンター次期指定管理の受託などでは、国、府、地域行政の男女共同参画施策推進への共同の役割もさらに明確になってきました。行政施策推進への支援参画という観点からは、ドーン財団が中間支援の機能を持つことが期待されていますが、それに伴う多様な事業展開、事業規模の拡充などにおいては、スタッフ人員やその専門性など組織ポテンシャルの課題も明確になってきています。

I 一般財団法人 大阪府男女共同参画推進財団 事業内容

1 公益目的事業

(1) 啓発事業

① マッセ・市民セミナー【共催】(公財)大阪府市町村振興協会

『With コロナ』時代の働き方、暮らし方、地域コミュニティのあり方」

・日 時 令和2年11月19日(木) 14:00~16:30

・場 所 ドーンセンター 特別会議室(5F)

(2) 相談員育成事業

① フェミニストカウンセリング専門講座 特別プログラム

オンライン・ライブ研修「DV被害者への支援(基本編)」

・日 時 令和2年8月29日(土) 13:30-16:30

・場 所 オンライン(Zoom)

2 自主事業

(1) 次世代育成事業

① 駐大阪・神戸米国総領事館 助成

i あつまれ女子高校生「ガールアップセミナー2020」

・日 時 令和2年9月13日(日)、10月25日(日)、11月15日(日)

(全3回)、全て13:30~16:30

・場 所 ドーンセンター 大会議室1(9/13)、特別会議室(10/25、11/15)

ii あつまれ女子高校生「ガールアップセミナー2020 in 大津」

・日 時 令和2年11月8日(日) 13:30~16:30

・場 所 明日都浜大津4階 ふれあいプラザ ホール

(2) 研修コーディネート事業

○ 受託実績(P.○~○参照)

(3) 広報事業

① ホームページの管理・運営

② ニュースレター『DAWN通信』の発行

③ メディア等掲載

④ 後援

(4) 販売事業

① オリジナルDVD、ハンドブック等の販売

○ オリジナルDVD

○ ハンドブック等

② 海外女性監督ドキュメンタリー作品等の収集・加工・販売

- 海外女性監督ドキュメンタリー作品DVD

(5) その他事業

- ① 委員等応嘱・研究協力

3 受託事業

(1) 国受託事業

- ① 内閣府「令和2年度東日本大震災による女性の悩み・暴力相談事業」
- ② 内閣府「性暴力、配偶者暴力等被害者支援のためのオンライン研修プログラム等に関する調査研究事業」

(2) 大阪府受託事業

① 大阪府男女共同参画推進のための相談事業等業務【府民文化部】

- 女性相談（面接相談）
- 女性相談（電話相談）
- 女性相談（SNS 相談）
- 女性相談（インテーク）
- カウンセラー派遣
- 女性のためのサポート・グループ
- 女性のための法律相談
- 男性相談（電話相談）・
- 大阪府内市町村における相談員及び相談事業担当者のためのブロック別情報交換会（令和2年10月～12月）
- 大阪府内市町村相談員等研修会～7ブロック情報交換・事例検討会構成事例から学ぶ～
 - ・ 期 間 令和3年1月19日（火）～2月3日（水）
 - ・ 場 所 オンライン
- 大阪府内市町村相談員等スキルアップ研修
 - ・ 日 時 ① 令和2年7月8日（水）13:30～16:30
 - ② 令和2年7月21日（火）13:30～16:30
 - ・ 場 所 ドーンセンター 大会議室（4F）

② 大阪府不妊対策事業（不妊専門相談センター事業）【健康医療部】

※大阪府及び大阪市の共同運営事業（令和元年12月～）

- 不妊・不育にまつわる面接相談
- 不妊・不育にまつわる電話相談
- サポート・グループ
- オンラインセミナー「青空フォーカシングを体験してみませんか」

- ・ 日 時 7月29日(水) 13:30～15:30
- ・ 場 所 オンライン
- オンデマンドセミナー「不妊治療とお金の話～治療にいくらかけても大丈夫?～」
 - ・ 配信期間 令和2年10月22日(木)～26日(月)
 - ・ 場 所 オンライン
- オンデマンドセミナー「実子以外の選択肢『里親』を考える」
 - ・ 配信期間 令和3年2月18日(木)～24日(水)
 - ・ 場 所 オンライン
- ホームページ、Twitterの管理・運営

③ 男女共同参画施策に関わる市町村職員のための研修企画・運營業務【府民文化部】

- 大阪府における男女共同参画施策に関わる市町村職員のための研修プログラム

【STEP I】

- ・ 日 時 令和2年8月4日(火) 13:15～14:55／15:05～16:45
8月6日(木) 13:15～14:55／15:05～16:45
- ・ 場 所 ドーンセンター 特別会議室(5F)

【STEP II】

- ・ 日 時 令和2年10月7日(水) 13:15～16:45
- ・ 場 所 ドーンセンター 特別会議室(5F)

④ 働く女性・働きたい女性のための相談会における女性相談業務【府民文化部】

- 「働く女性・働きたい女性のための相談会」の女性相談

(3) 東大阪市受託事業

- ① 東大阪市立男女共同参画センター(イコーラム)指定管理事業

(4) 和泉市受託事業

- ② 和泉市男女共同参画センター男女共同参画啓発業務

(5) 他受託事業

① 自治体等・その他受託

- 三重県伊賀市「令和2年度男女共同参画事業」
- 令和2年度四條畷市人権推進事業「LGBTに関する講演会」
- 令和2年度滋賀県市町男女共同参画担当職員研修
- 令和2年度大阪府内市町村職員ための研修
- 国際ソロプチミスト大阪ー中央 卓話

- 泉大津市男女共同参画・女性のための再就職応援講座

① 学校受託

- 大学
 - ・ 大阪女学院大学・短期大学「2020年度人権教育講座」
 - ・ 学校法人龍谷大学
- 高等学校・中学校
 - ・ 関西大学第一高等学校
 - ・ 大阪府立枚方高等学校
 - ・ 大阪府立北野高等学校
 - ・ 大阪成蹊女子高等学校
 - ・ 岸和田市立桜台中学校
 - ・ 関西大学北陽中学校
- 小学校
 - ・ 四條畷市立田原小学校

4 はなみずき募金事業

(1) シングルマザーのための「はなみずきセミナー」

- 日時 令和2年8月1日、10月31日、令和3年1月23日
14:00~16:00 全て土曜日
- 場所 ドーンセンター 多目的スペース（地下1F）他

5 ドーン運営共同体事業

(1) 大阪府立男女共同参画・青少年センター（ドーンセンター）指定管理事業

- ドーン運営共同体による受託



2020 Year's Report (令和2年度 事業報告書)
(概要版)

【発行】ドーン財団 (一般財団法人 大阪府男女共同参画推進財団)

〒540-0008 大阪府中央区大手前1-2-15 大手前センタービル12階
TEL 06-6910-8625 FAX 06-6910-8624

発行日：令和3年6月